



2020年8月26日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマフーズ  
 代 表 者 名 代表取締役社長 金 武 祐  
 コード番号 2 9 2 9 (東証第二部)  
 問 合 せ 先 管理部部長 新 谷 義 信  
 T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

## 2020年7月期通期業績予想の上方修正 並びに期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年3月6日に公表いたしました2020年7月期（2019年8月1日から2020年7月31日）の通期連結業績予想並びに期末配当予想につきまして、下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

### 1. 連結業績予想値の修正

#### (1) 2020年7月期 通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,500	689	752	523	18.01
今回修正予想 (B)	15,353	740	788	690	23.79
増 減 額 (B-A)	853	51	36	167	—
増 減 率 (%)	5.9	7.4	4.8	31.9	—
(ご参考) 前期実績 (2019年7月期)	10,532	576	636	499	17.21

#### (2) 連結業績予想修正の理由

当期、通信販売事業では、「発明企業の通信販売」という理念の下、新製品の販売に注力し、販売においては、年間の広告宣伝計画の大半を上期に集中投資し、下期で利益回収する「通期黒字化モデル」を継続してまいりました。このモデルを維持しつつ、当第4四半期では、「ニューモ®育毛剤」のテレビ広告がCPO※低減を実現したため、広告宣伝費を増額し、新規顧客の効率的な獲得に成功いたしました。あわせて、当第4四半期での利益回収も想定以上に進んだことから、売上及び利益を押し上げることとなりました。

機能性素材事業では、「ファーマギャバ®」及び「ボーンペップ®」等の主力製品がアメリカ、中国市場における新規採用により、好調に販売拡大され、特に第4四半期では中国市場向け美白素材「セレプロン」、国内健康食品向け血流改善素材「ランペップ®」の出荷増が、利益に貢献いたしました。

上記の要因のほか、研究開発、雇用創出及び固定資産への積極投資による税額控除が適用されることとなり、親会社株主に帰属する当期純利益が増加する見込みとなりました。

※Cost Per Order:顧客1件を獲得するために要した広告宣伝費

## 2. 期末配当予想の修正

### (1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年3月6日)	—	3.50	—	3.50	7.00
今回修正予想	—	3.50	—	5.00	8.50
当期実績	—	3.50			
前期実績	—	0.00	—	0.00	0.00

### (2) 修正の理由

当社は、企業の成長性と収益性を両立させる事業方針の下、研究開発と広告宣伝に対する積極的な投資を拡大させながら、株主様に対する還元策として配当等を積極的に充実させていく方針を立てております。

当期においても、業績予想修正の記載通り、積極投資と利益拡大の両立に成功し、継続的な利益獲得の体制が強固になったことから、期末配当に対する増額を実施することといたしました。

(注) 上記の業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。今後、業績予想の修正の必要性および公表すべき事項が生じた場合、速やかに開示いたします。